

SkyPDF Viewer 8 リリースノート

以下にSkyPDF Viewer 8 の更新内容を示す

2025/2/3
(株)スカイコム

製品バージョン	バージョン	内容	日付
	Viewer		
8.2.3	8.2.3	<div>■Viewer</div> <div>○機能追加・変更</div> <ul style="list-style-type: none">・政府認証基盤(GPKI)発行の組織証明書を発行している「日本政府ルートCA証明書」や「組織サブCA証明書(中間証明書)」をダウンロードする機能の追加・政府認証基盤(GPKI)発行の組織証明書をを用いた署名検証対応・署名検証において、証明書チェーン検証に失敗していた場合、総合判定を「有効」としていたが、「不明」に変更 <div>○不具合改修</div> <ul style="list-style-type: none">・リンク注釈のLaunchアクションにてPDFファイルを別ウインドウで開く設定の場合に、リンク先にジャンプしなかった問題の修正・プロキシのBasic認証を行う設定時に以下機能の実行処理が失敗していた問題を修正・GPKI環境設定における証明書ダウンロード機能	2025/2/3
8.2.0	8.2.0	<div>■Viewer</div> <div>○機能追加・変更</div> <ul style="list-style-type: none">・「認定タイムスタンプ byGMO」で付与されたタイムスタンプを検証可能とする機能の追加・署名検証において、失効情報が検証日時において有効期限切れの場合、証明書が有効期限内であれば、最新の失効情報をもとに検証するように改善・GPKI/LGPKIの署名検証を行う環境がオフライン(LDAP通信不可)時、「署名の失効状態を検証する」がOFFの場合は、LDAP通信を行わないように改善 <div>○不具合改修</div> <ul style="list-style-type: none">・特定の構造のPDFの場合に透過されたパスが意図しない色で印刷される場合がある問題の修正	2024/10/2
8.1.0	8.1.0	<div>■Viewer</div> <div>○機能追加・変更</div> <ul style="list-style-type: none">・文書等署名用官職証明書(GPKI)を発行している「日本政府ルートCA証明書」や「官職サブCA証明書(中間証明書)」をダウンロードする機能の追加・商業登記電子証明書の署名者名を<商号又は名称>から<法人代表者の氏名>と<商号又は名称>を含んだ名称に変更・ファイル埋め込み、ファイル添付およびリンク注釈のオープン時におけるダイアログのデフォルトフォーカスボタンを「いいえ/キャンセル」に変更	2024/6/4
8.0.0	8.0.0	<div>■SkyPDF Professional/Standard/Viewer 8 新規作成</div> <div>->SkyPDF Professional/Standard/Viewer 7の後継</div> <div><<7シリーズ(7.0.23)からの変更点>></div> <div>■共通</div> <div>○サポートOSの変更など</div> <ul style="list-style-type: none">・アプリケーションのアイコンを更新 <div>■Installer</div> <div>○機能追加・変更</div> <ul style="list-style-type: none">・オープンソースライブラリのライセンスについて記載したファイルを更新・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止 <div>■Viewer</div> <div>○機能追加・変更</div> <ul style="list-style-type: none">・メニューをリボンUIに刷新・「編集」、「注釈」、「署名・捺印」メニュー配下の機能をグループ毎に表示/非表示のカスタマイズを可能とする機能の追加・コンテキストメニューやアドイン設定を切り替えるための呼び出し機能の追加・ISO14533-3対応・署名検証時の時刻を後続の署名タイムスタンプや文書タイムスタンプの時刻を用いて検証するように変更・署名検証ダイアログにPAdESの状態を表示する機能の追加・商業登記電子証明書による署名付与・検証対応・商業登記電子証明書で署名付与されたPDFの検証機能の追加・ファイルオープン時に表示されるタブについて以下変更・タブに「閉じる」ボタンを追加・タブ上にて、「マウスのホイールクリック」、「Ctrl + F4」操作にてタブを閉じる機能の追加・タブをドラッグ&ドロップ操作で別ウインドウで開くよう操作改善・ナビゲーターについて以下変更・「Delete」キーにて、削除可能に変更・文書のプロパティ画面のフォント情報にXObject配下のフォント情報も出力するように改善・製品マニュアルを「PDF形式、CHM形式」から「HTML形式」に変更・アプリケーションからFAQサイトへのアクセスする機能の追加・OpenSSLライブラリのバージョンをv3.0.13を新規組み込み・アタタイムスタンプライブラリのバージョンを5.30に更新・以下機能を廃止・IEモード版の廃止・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止・AD RMSを用いたPDFの閲覧およびセキュリティ付与機能の廃止(Azure RMSは未対応)	2024/3/11